

報道発表資料の配付日時 1月26日(金)

発表項目 (行事名)	「令和5年度十勝畜産技術セミナー」の開催について	
概要	<p>北海道立総合研究機構畜産試験場をはじめとする関係機関が開発した新しい技術や実証・調査成果について、十勝管内の関係者の方々に広く紹介する十勝畜産技術セミナーを次のとおり開催しますので、多数の参加をよろしくお願いいたします。</p> <p>1 日時 令和6年2月19日(月)10:00~14:45 2 場所 農協連ビル 4階 第一・二会議室 (帯広市西12条南6丁目3番地1) 3 主催 地方独立行政法人北海道立総合研究機構農業研究本部畜産試験場 十勝農業協同組合連合会 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室 NPO法人グリーンテクノバンク 4 共催 十勝農業改良普及センター、北海道十勝家畜保健衛生所、 家畜改良センター十勝牧場、十勝管内家畜人工授精師協会、 十勝管内農協畜産技術員研究会 5 内容 地方独立行政法人北海道立総合研究機構畜産試験場をはじめとする 関係機関が開発した新しい技術や実証・調査成果の中から十勝酪農・ 畜産の発展に寄与する内容を中心に、十勝管内の関係者に紹介します。 参加希望者は、別紙参加申込書により令和6年(2024年)2月13日 (火)までにFAX又はメールで申込願います。</p>	
参考	セミナーでは十勝に関係する畜産の新技术等について発表が行われます。	
報道(取材) に当たって のお願い	取材に当たっては、マスク着用など新型コロナウイルス感染症防止対策に御協力願います。	
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク 記者レク	
その他	多くの方々に参加いただきたいので事前の記事掲載をお願いします。 また、当日、積極的な取材をお願いします。	
担当 (連絡先)	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 畜産試験場 畜産研究部 飼料生産技術グループ(担当者:主査 渡部 敢) TEL 0156-64-0626	

関 係 各 位

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構畜産試験場長 宝寄山 裕直

令和 5 年度十勝畜産技術セミナーについて

日頃、当場の試験研究についてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

畜産物の安全性確保や品質の向上、流通の効率化を図りながら、生産性の高い安定した酪農・畜産経営を確立するためには、新しい技術情報の収集と技術導入の積極的な取り組みが重要となっています。そこで、当场をはじめとする関係機関が開発した新しい技術や実証・調査成果の中から十勝酪農・畜産の進展に寄与する内容を中心に、十勝管内の関係者の方々に広く紹介するため、標記セミナーを下記のとおり開催します。

お忙しい時期とは存じますが、多数のご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。

記

- 1 主 催 北海道立総合研究機構畜産試験場、十勝農業協同組合連合会、
農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室、
NPO 法人グリーンテクノバンク
- 2 共 催 十勝農業改良普及センター、北海道十勝家畜保健衛生所、
家畜改良センター十勝牧場、十勝管内家畜人工授精師協会、
十勝管内農協畜産技術員研究会
- 3 日 時 令和 6 年 2 月 1 9 日(月) 10 時 00 分～14 時 45 分
- 4 場 所 農協連ビル 4 階 第一・二会議室
(帯広市西 1 2 条南 6 丁目 3 番地 1)

* 駐車場については、別紙案内に従いご入場ください。
利用料金の精算にはサービス券が必要となります。
サービス券は会場にて参加者に手渡しする予定です。

5 日 程

発表内容（予定）

【新しい技術の紹介】

1. 繁殖改善に向けた PAG 検査の活用ポイントの検討

十勝管内家畜人工授精師協会 廣川 雄哉(10:05-10:25)

2. 2015 年～2022 年、オール十勝で取り組んだ牛ウイルス性下痢清浄化対策の成果

北海道十勝家畜保健衛生所 藪内 雪香(10:25-10:45)

3. 牛アデノウイルス 3 型野外株の動向について

北海道十勝家畜保健衛生所 川内 京子(10:45-11:05)

4. トレイルカメラを用いた野生動物侵入状況の把握とその対策

家畜改良センター十勝牧場 武田 宗一郎(11:05-11:25)

5. 令和 5 年度における暑熱時 T H I（温湿度指数）と乳量の関係について

十勝農業改良普及センター本所 高倉 弘一(11:25-11:45)

6. 乳用牛舎における機械換気システム導入のための設計シートの開発

道総研酪農試験場 田辺 智樹(11:45-12:05)

昼食 (12:05～13:00)

7. チモシー新品種候補「北見 36 号」

道総研北見農業試験場 飯田 憲司(13:00-13:20)

8. オーチャードグラス新品種候補「北海 34 号」

北海道農業研究センター 眞田 康治(13:20-13:40)

9. 泌乳牛の飼料自給率を向上させるための牧草サイレージの繊維消化性

道総研畜産試験場 角谷 芳樹(13:40-14:00)

10. ウシ、ウマ、ヒツジ用草地の放牧利用計画に基づく必要施肥量算定法

北海道農業研究センター 八木 隆徳(14:00-14:20)

11. 北海道内のペレニアルライグラスの放牧草地における冬枯れリスク評価

道総研酪農試験場 田中 常喜(14:20-14:40)

6 参加申込み 別紙参加申込書にて**2月13日(火)**までに、申込み下さい。

昼食時に弁当を希望の方は同申込書にて申込下さい(領収書の要・不要も)。

弁当代（1,000円）は当日、受付で申し受けます。

席数に限りがあります。規定の座席数になりましたら、受付を中止いたします。ご了承ください。

7 参加料 無料

8 その他

【問い合わせ先】 道総研畜産試験場 渡部 敢

Tel : 0156-64-0626 FAX : 0156-64-5348

E-mail : chikusanseminar@hro.or.jp

令和5年度十勝畜産技術セミナー参加申込書

市町村	所属(住所)	氏名	弁当 (1,000円)	領収書
				必要・不要
				必要・不要
				必要・不要
				必要・不要
				必要・不要
				必要・不要
				必要・不要
				必要・不要
				必要・不要
				必要・不要

◎令和6年2月13日(火)までにFAXまたはメールにてお申し込み下さい。

昼食時に弁当(お茶込1,000円)を希望の方は○を付け、領収書の必要・不要をご記載ください。

◎申込先 道総研畜産試験場・飼料生産技術G 渡部 敢

FAX 0156-64-5348 メール chikusanseminar@hro.or.jp